

《近隣施設情報》

山手エリアには、無料で館内を公開している山手西洋館以外にも、文学館や記念館等の多くの文化施設や、お買い物を楽しめるショッピングストリートがあります。



10 元町公園弓道場

昭和6(1931)年に建てられた横浜市で最も古い弓道場です。



11 アメリカ山公園

元町・中華街駅と山手エリアをエレベーターで繋ぐ全国初の立体都市公園。山手散歩の際は、ここからのスタートが便利です。



12 岩崎博物館 (ゲート座記念)

開港期の西洋劇場ゲート座跡に建つ服飾資料館。ギャラリー、ホールでは様々なイベントを開催しています。



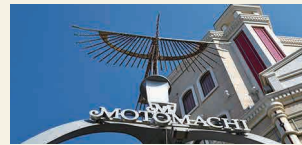
13 神奈川近代文学館

日本近代文学の博物館、専用図書館、イベントホールなどを併せ持つ文学の総合ミュージアムです。



14 大佛次郎記念館

1978年に開館した横浜ゆかりの作家「大佛次郎」の業績と生涯を様々な資料で紹介する文学館です。



15 元町ショッピングストリート

全国有数のファッション街として、専門店ならではの個性ある魅力をもってトレンド発信し続ける、石畳の美しいストリート。

《山手西洋館グッズ》

山手西洋館オリジナルグッズを各館で販売しています。旅の記念に、友人や家族へのお土産にいかがですか？
※山手234番館ではすべてのグッズを取り扱っています。 ※令和8年6月現在の価格



エコトート 1650円



手ぬぐい めぐり 1210円
おさんぽ 1430円



西洋館パニラガレット 1200円



ローズドロップ 390円



ローズティー 360円



マダムのあられ 箱入り 1080円
袋入り 750円



プチチョコ(3種類) 各400円



ミニファイル(3種類) 各320円



絵はがき 7枚セット 520円



写真はがき 9枚セット 650円



ポーチ 1200円



ハンカチ(3種類) 各600円

〈税込価格〉

令和8年6月発行

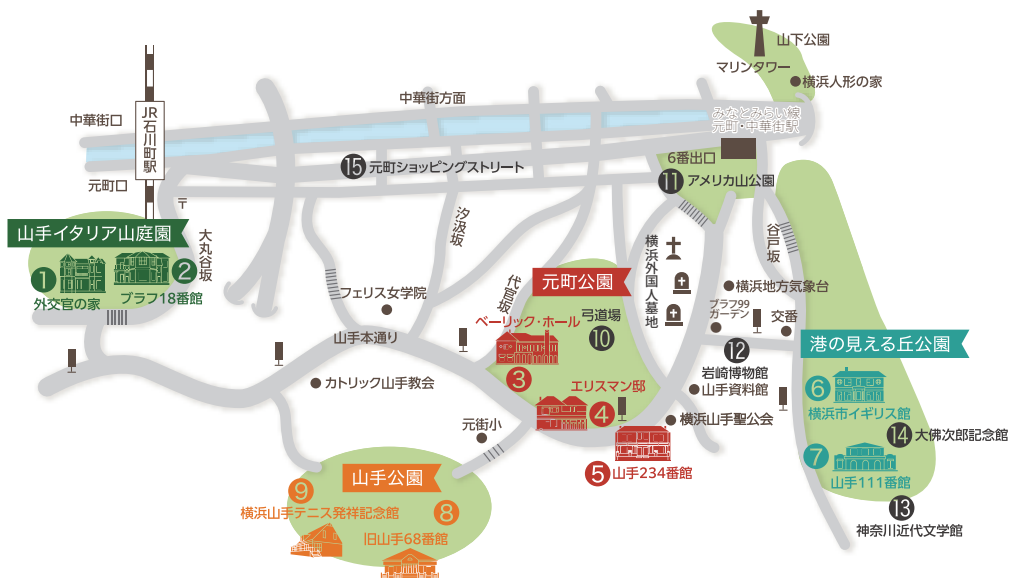
山手 お散歩ナビ

Yamate Osanpo Navi

公益財団法人 横浜市緑の協会

山手お散歩ナビ

横浜山手エリアには、明治末期・大正・昭和初期に建てられ一般公開されている西洋館8館と、テニス発祥記念館があり、今もなお外国人居留地の面影を残しています。緑豊かな公園の中に佇む洋館を巡りながら、季節を感じてみませんか？



【山手西洋館】

山手イタリア山庭園

- ① 外交官の家
- ② プラフ18番館

元町公園

- ③ ベーリック・ホール
- ④ エリスマン邸
- ⑤ 山手234番館

【近隣施設】

- ⑩ 元町公園弓道場
- ⑪ アメリカ山公園
- ⑫ 岩崎博物館
(ゲーテ座記念)

港の見える丘公園

- ⑥ 横浜市イギリス館
- ⑦ 山手111番館

山手公園

- ⑧ 旧山手68番館
- ⑨ 横浜山手
テニス発祥記念館

- ⑬ 神奈川近代文学館
- ⑭ 大佛次郎記念館
- ⑮ 元町ショッピング
ストリート



四季の草花と一緒に横浜を一望

山手イタリア山庭園

休園日 年末年始
開園時間 9:30~17:00

明治13(1880)年から明治19(1886)年まで、イタリア領事館がおかれたことから「イタリア山」と呼ばれています。イタリアで多く見られる庭園様式を模し、水や花壇を幾何学的に配したデザインの公園で、整形花壇では四季折々の花を見ることができます。また、テラスからは横浜ベイブリッジやみなとみらい21を一望することができ、写真や絵画のモチーフとして人々に親しまれています。



① 外交官の家 (国重要文化財)

横浜市中区山手町16 TEL 045-662-8819 ※喫茶コーナーあり

休館日 第4水曜日・年末年始
開館時間 9:30~17:00

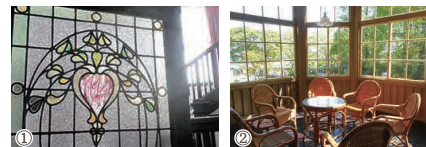
The Home of a Diplomat



明治43(1910)年に、ニューヨーク総領事やトルコ特命全権大使などを務めた明治政府の外交官・内田定植邸として、アメリカ人建築家J.M.ガーディナーの設計により、東京都渋谷区南平台に建てられたものです。平成9(1997)年にこの地に移築復原された建物は、木造2階建・塔屋付でアメリカン・ヴィクトリアン様式を基本としています。

① ステンドグラス

玄関ホールの扉をはじめ、大客間、ダイニングルームなどに7枚のステンドグラスがあります。



② サンルーム

夏は涼しく、冬は暖かいサンルームは、家族のくつろぎの場でもありました。



③ 客間

たくさんのお客様をお迎えする場として、2つの客間があります。



④ 八角部屋

内田定植夫人が好きだった部屋は、ドラマ化されたコミック「のだめカンタービレ」にも登場しています。

⑤ プラフガーデンカフェ

庭園やみなとみらいを眺めながら軽食やケーキを楽しめるカフェです。

(店内18席) ※テラス席あり

TEL:070-6637-9125

横浜山手西洋館 プラフガーデンカフェ

山手イタリア山庭園

② ブラフ18番館

(横浜市認定歴史的建造物)

横浜市中区山手町16 TEL 045-662-6318

休館日 第2水曜日・年末年始
開館時間 9:30~17:00

Bluff No.18



大正末期に建てられた外国人住宅で、戦後はカトリック山手教会の司祭館として平成3(1991)年まで使用されていました。平成5(1993)年イタリア山庭園内に移築復元され、館内では関東大震災復興期(大正末期~昭和初期)の暮らしを再現し、当時の横浜家具を復元展示しています。

①階段の親柱と手すり

創建当時の部材をそのまま使用。親柱には幾何学的な模様を彫刻が施されています。

②漆喰飾り

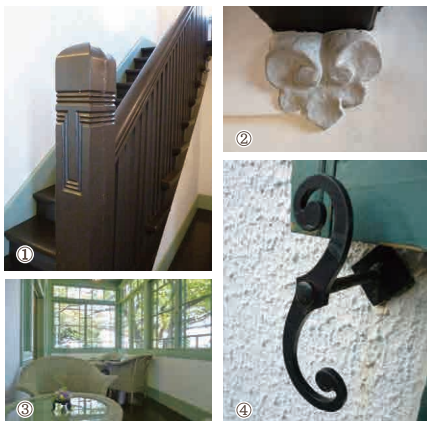
階段踊場下にあるかわいい漆喰の縁止め飾りが目を引きます。

③サンルーム

明るい陽射しが差し込む手吹きガラスの窓は、日本家屋の縁側のような引き違い戸になっています。

④トンボ

錠戸の留め金具(トンボ)は、ブラフ18番館独特のデザインです。



山手西洋館季節のイベント

6月 花と器のハーモニー



フラワーアーティストや華道家、テーブルコーディネーターなど様々な分野で活躍するアーティストが、館内やテーブルを花と器で美しく装飾します。



貴重な歴史が残る緑豊かな公園

元町公園

元町から山手にかけての谷戸と呼ばれる地形に位置し、谷側には、良質な湧水を利用した史跡群、丘の上には、歴史的建造物である横浜山手西洋館が立ち並びます。緑豊かな園内には水景施設もあり、市民が憩う開放的な空間が広がっています。

横浜外国人墓地



③ ベリック・ホール

(横浜市認定歴史的建造物)

横浜市中区山手町72 TEL 045-663-5685

休館日 第2水曜日・年末年始
開館時間 9:30~17:00

Berrick Hall



イギリス人貿易商B.R.ベリック氏の邸宅として、J.H.モーガンの設計により昭和5(1930)年に建てられました。スパニッシュスタイルを基調とし、現存する戦前の山手外国人住宅としては最大規模を誇る建築学的にも価値がある建物です。

①壁泉

ライオンの頭部彫刻の吐水口のある壁泉は、明るいパームルームと南テラスに設けられています。

②呼鈴の受信装置箱

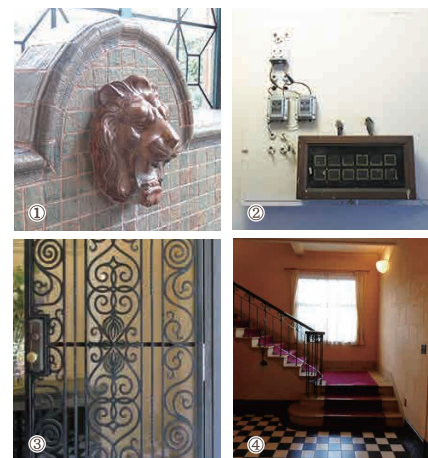
玄関ポーチほか各居室に呼鈴装置が備えられ、受信装置箱が配膳室に設置されています。

③アイアンワーク

玄関扉や階段手摺りのアイアンワークがとても印象的です。

④白黒タイル

廊下の白黒タイルは創建当時のままで、縁取りには蛇紋岩が使用されています。パームルームや浴室にも見ることができます。



④ エリスマン邸

(横浜市認定歴史的建造物)

休館日 第2水曜日・年末年始
開館時間 9:30～17:00

横浜市中央区元町1-77-4 TEL 045-211-1101 ※喫茶コーナーあり

Christmann Residence



日本の建築界に大きな影響を与え、「日本の近代建築の父」と呼ばれるA.レーモンドの設計。横浜の大きな生糸貿易商シーベルヘグナー商会の支配人であったエリスマン氏の私邸として大正15(1926)年に山手町127番地に建築され、現在の元町公園には平成2(1990)年に移築復元されました。

①家具を再現

設計者レーモンドデザインの家具を再現。直線的なデザインが建物と合っています。

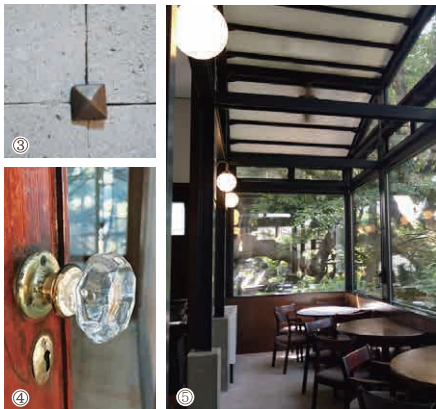


②格子柄の小窓

玄関ポーチから見た小窓に取り付けてある真鍮製の面格子。

③大谷石の暖炉

マンテルピースに貼られた大谷石の合わせ目のスタッズは、設計者こだわりのデザインです。



④カットガラスのドアノブ

建具のドアノブは、場所によって真鍮製、ガラス製と使い分けられています。

⑤Café Ehrismann (カフェ エリスマン)

大正ロマンを感じながら、気品あふれる食器とともに、軽食、コーヒーやデザートが楽しめるカフェです。(店内18席)
TEL 080-7067-7056



横浜山手西洋館 カフェ エリスマン

⑤ 山手234番館

(横浜市認定歴史的建造物)

休館日 第4水曜日・年末年始
開館時間 9:30～17:00

横浜市中央区山手町234-1 TEL 045-625-9393

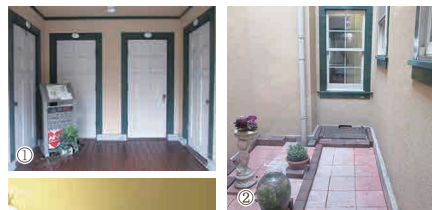
Bluff No.234



昭和4(1929)年、関東大震災復興期に建てられた外国人向けの共同住宅です。従来は4つの同一形式の住戸が中央の玄関ポーチを挟んで、左右対称に向かい合い、上下に重なっていました。現在では、2階はギャラリー展示や会議などに利用されています。

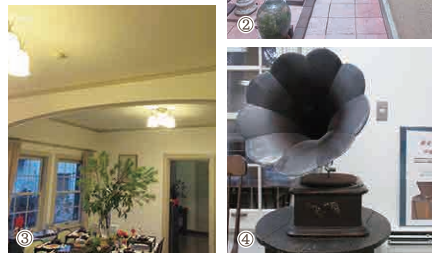
①4つのドア

中央部の玄関ポーチに配置された4つのドア。これらはこの建物が集合住宅として建築された名残です。各玄関ドアから直接住居につながっていました。



②光庭(ひかりにわ)

建物中央の光庭は、とても機能的な空間です。細長い住居に光と風を取り入れています。



③居間のアーチ

緩やかに居間とダイニングに区切るために、アーチが設けられています。

④蓄音器

山手234番館には貴重な蓄音機が寄贈されています。定期的に蓄音器コンサートを開催しています。

山手西洋館季節のイベント

10月 西洋館ハロウィン



10月中旬頃から山手西洋館の館内をハロウィン装飾します。また、10月最後の日曜日には山手西洋館や山手公園、周辺施設を巡るスタンブラリー等を開催します。



横浜随一の展望と美しいバラが魅力

港の見える丘公園

昭和37(1962)年に開園した都市公園です。山下公園と並ぶ横浜を代表する公園で、四季を通して花にあふれています。展望台からの眺めは横浜随一で、横浜港やベイブリッジ、ランドマークタワーも一望できます。園内のバラも見事です。



⑥横浜市イギリス館 (横浜市指定文化財)

横浜市中区山手町115-3 TEL 045-623-7812

休館日 第4水曜日・年末年始
開館時間 9:30~17:00

British House Yokohama



昭和12(1937)年に上海の大英工部総署の設計によって、英国総領事公邸として建築された建物で、東アジアにある領事公邸の中でも上位に格付けられていました。近代主義を基調としたモダンな形と伝統を加味した重厚な美しさは、当時の大英帝国の風格をよく表しています。

①丸窓

シンメトリーの建築が際立つデザインで、2階の両端にある窓からは美しい光が差し込みます。



①

②王冠入りのレリーフ

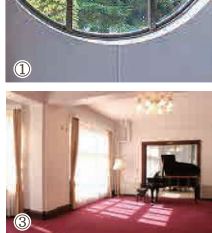
玄関の左側に刻まれた「ジョージ6世時代」を示すロイヤル・サイファーからは、大英帝国の威厳を感じます。



②

③貸出ホール

歴史ある洋館の雰囲気を感じられるコンサートホールです。



③

④キッチン

1937年建築当時の面影を最も残す厨房は、セピア色のタイルが時を刻んでいます。



④

港の見える丘公園

⑦山手111番館 (横浜市指定文化財)

横浜市中区山手町111 TEL 045-623-2957 ※喫茶コーナーあり

休館日 第2水曜日・年末年始
開館時間 9:30~17:00

Bluff No.111



J.H.モーガンの設計により大正15(1926)年に、アメリカ人J.E.ラフィン氏の住宅として現在地に建てられた、スパニッシュスタイルの赤瓦と白い壁が美しい西洋館です。建物の中心にある吹抜けの空間は、館の大きな特徴の1つです。

①ホール

見上げた2階の回廊の美しさが際立つ作りになっています。



①

②ダイニング

横浜家具のダイニングテーブルと格天井が重厚さを感じます。

②

③暖炉

背中合わせに作られた2つの暖炉は、建物の中心にあり、彫刻が施された木と煉瓦で作られています。



③

④配膳室

台所や配膳室は作り付けの戸棚がいくつも有り、機能的な収納となっています。



④

⑤カフェ・ザ・ローズ

併設されたカフェは、公園側に出入口があります。バラの紅茶や季節のケーキを楽しめます。

(店内30席) ※テラス席あり

TEL:045-622-3332

横浜山手西洋館 カフェ・ザ・ローズ



⑤



⑤

山手西洋館季節のイベント

12月 世界のクリスマス



各館でテーマ国を決め、クリスマス装飾や講座、コンサート等が行われその国の歴史や文化を紹介します。また、山手イタリア山庭園では、キャンドルの揺らぎが幻想的なキャンドルガーデンを行います。



日本初の洋式公園

山手公園

明治3（1870）年、居留地に住む外国人によって作られた日本初の洋式公園です。平成16（2004）年に国の名勝に指定され、平成21（2009）年には、経済産業省より「近代化産業遺産」に認定されました。ヒマラヤスギやクスノキをはじめとした大木による深い緑に包まれています。



山手公園

⑨ 横浜山手テニス発祥記念館

横浜市中区山手町230 TEL 045-681-8646

休館日 第3月曜日・年末年始
開館時間 9：30～17：00

Yokohama Yamate Museum of Tennis

⑧ 旧山手68番館

(横浜市登録歴史的建造物)

横浜市中区山手町230 TEL 045-641-1971

休館日 第3月曜日・年末年始
開館時間 (5/16～8/15) 9：00～19：00
(上記以外) 9：00～17：00

Bluff No.68



昭和8（1933）年、関東大震災後に外国人向けの貸家の一つとして建てられました。かつては山手67-A番地にあり、昭和61（1986）年に現在地に移築されました。現在は山手公園管理センターとして、またレストハウスとして利用されています。

① 展示室

山手公園の歴史がわかる貴重な資料を展示しています。



② 地図

明治3年開園当時の地図。現在と地形が変わらず、ほとんど同じであることがよくわかります。



③ 宮沢賢治のバラ

宮沢賢治が昭和4年に横浜の輸入商から購入したバラの子孫が植えられています。
(品種名：グルス アン テプリッツ)

④ ガスストーブ

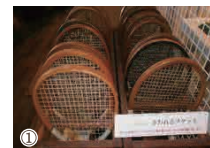
レトロなガスストーブが残されています。



近代世界文化への窓口として開かれた横浜の居留地の生活文化と日本テニスの歴史が一体となった日本でたった一つの資料館です。ラケット以前に使用されていた革手袋・バンブーラケット・テニスボックスなど希少価値の高いものが数多く展示されています。

① 体験コーナー「さわれるラケット」

昔のラケットを実際にさわって、その重さを体験してみてください。



② スカート吊り上げ器

山手でテニスが始まった頃、女性は散歩着（バスルススタイル）でプレーしました。裾を踏まないように「スカート吊り上げ器」を使っていました。



③ 浮世絵をもとにしたステンドグラス

外国人女性がテニスをする風景をステンドグラスにして展示しています。（早川松山画の浮世絵をもとに作成）



④ 初代「君が代」を聴く

初代「君が代」を実際に聴くことができます。現在の「君が代」と比べてみてください。



2月 横浜山手芸術祭

周辺の施設や地域の人々と協働し、山手西洋館を文化芸術の発表の場として活用しています。期間中は、絵画や写真などの作品展示、朗読、コンサートなど、さまざまな芸術に親しむことができます。

